

平成30年度の重点課題

○男子

握力が全学年で全国平均かつ県平均より低い。

持久走が全国平均かつ県平均より低い傾向にある。

○女子

握力が全国平均かつ県平均より低い傾向にある。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○握力（筋力）

・屋内授業で1人1つずつハンドグリップを持ち、強く握り締める運動を行った。屋外授業では鉄棒ぶら下がりと懸垂を行った。

・体育掲示板に握力計を置き、自由に記録が測定できるようにするとともに、握力に関わる情報を掲示することで、体力向上の意欲を高める。

○ペア、グループ学習の活用

・生徒が主体的に取り組めるよう、ペアやグループで助け合いながら活動できる時間を確保するとともに、ゲーム的要素のある課題を提示することで、より意欲的に授業参加できるようにする。

平成31年度新体力テストの結果（県平均値（平成30年度）・全国平均値（平成29年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	24.04	26.88	44.40	50.08	68.72		7.98	191.40	20.08	39.08	第1学年	20.49	22.20	45.29	49.00	53.43		8.54	180.57	15.77	51.83
第2学年	29.11	28.18	45.16	54.00	83.06		7.46	218.95	23.06	47.71	第2学年	21.74	25.83	50.52	47.91	48.74		8.67	176.52	14.13	51.52
第3学年	31.68	28.97	52.27	56.49	82.44		7.32	224.32	24.28	51.08	第3学年	24.05	29.45	54.86	52.55	56.89		8.34	184.05	16.60	59.89

県平均値かつ全国平均値未満

平成31年度新体力テストの結果（県平均値（平成31年度）・全国平均値（平成30年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	24.04	26.88	44.40	50.08	68.72		7.98	191.40	20.08	39.08	第1学年	20.49	22.20	45.29	49.00	53.43		8.54	180.57	15.77	51.83
第2学年	29.11	28.18	45.16	54.00	83.06		7.46	218.95	23.06	47.71	第2学年	21.74	25.83	50.52	47.91	48.74		8.67	176.52	14.13	51.52
第3学年	31.68	28.97	52.27	56.49	82.44		7.32	224.32	24.28	51.08	第3学年	24.05	29.45	54.86	52.55	56.89		8.34	184.05	16.60	59.89

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

【8月段階】

○男子

・全学年で、握力が全国平均かつ、県平均より低い。
・全学年で、20mシャトルランが全国平均かつ、県平均より低い。

○女子

・全学年で、握力が全国平均かつ、県平均より低い。
・2、3年生で、20mシャトルランが全国平均かつ、県平均より低い傾向にある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

○握力（筋力）

・屋内授業でハンドグリップ、腕立て伏せ、屋外授業で鉄棒の使用など、上半身の筋力強化につながる補強運動を行うとともに、単元のなかで、ものを握る、腕で支持するなどの上半身を意識した課題に取り組ませる。

○運動への興味、意欲

・体育掲示板に、生徒の振り返りカードや記録、写真を掲示したり、話題のスポーツのニュースを掲示したりすることで、生徒の運動に対する意欲を引き出す。

○生徒実態に応じて、問題解決的学習をしきみ、共同的に課題を解決できるようにする。また、可能な限り、技能取得のための運動を段階的に提示したり、選択できるようにしたりする。

平成32年度の目標値

「体育の授業ですすんで体を動かすことができる生徒」を90%以上にする。
握力の記録を男女とも2kgのばす。